

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 5月 14日(火) 14362号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL : 06-6353-7831

FAX : 06-6353-7832

MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB : https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配送料 12か月 92,400円
 6か月 39,600円 6か月 46,200円

定時総会

事業計画など4議案を承認 2年後の80周年積立金を増額

大阪伸銅品問屋組合

大阪伸銅品問屋組合(久野実理事長)は10日、第77期(令和5年度)定時総会を大阪市内のホテル日航大阪で開いた。組合員53社のうち51社が出席し(委任含む)、令和5年度事業報告、同収支決算・監査報告、令和6年度事業計画案、同収支予算案の4議案をそれぞれ原案通り承認した。懇親会で挨拶した久野理事長は「全体的に思ったように需要が伸びず、厳しい状態が続いている」「リスクばかりでご苦労されていると思うが、組合員の強味をお互いに融通し合い、ともに乗り切っていければと思う」と述べた。

5年度の事業報告は、会計監査▷決算理事会▷定時総会▷日本伸銅問屋組合連合会定時総会▷大阪卸商連合会定時総会▷懇親ゴルフ会▷伸銅技術講習会▷工場見学会(サンエツ金属砺波工場)▷伸銅・大阪軽金属商協会合同講演会(講師：須田慎一郎氏)▷関西銅業界合同年賀交歓会▷大阪卸商連合会新年互礼会▷日本伸銅問屋組合連合会幹部懇談会(名古屋)。決算の支出は約787万円だった。

6年度の事業計画は、①各製品別専門部会のこれまでの活動状況を確認、これからのあり方、進め方について討議する▷②組合員相互の親睦を図り、業界発展のため関



大阪伸銅品問屋組合の定時総会で挨拶する久野実理事長

連団体と協力し、より有効な方法を模索し実施、推進する▷③支部活動の活発化を推進し組織強化を図る▷④連合会における他組合、異業種との連繋を強化し業界の発展に寄与する▷⑤未加入商社、問屋への加入促進▷⑥啓発事業の促進(工場見学会、講演会、研修会の開催など)▷⑦組合員相互の親睦、社員厚生事業の推進▷⑧参考資料の配布。

主な年間行事は、伸銅MTゴルフ会(6月1日)▷日本伸銅問屋組合連合会定時総会(6月19日)▷組合員懇親ゴルフ会(10月5日)▷工場見学会(10月~11月)▷技術講習会(11月)▷伸銅・大阪軽金属商協会合同講演会(12月10日、講師：梨田昌孝氏)▷関西銅業界合同年賀交歓会(1月9日)▷日本伸銅問屋組合連合会幹部懇談会(3月、京都)。

予算の支出は、組合80周年記念積立金を含め約948万円。80周年を2年後に控え、積立金は今回20万円多い50万円とした。

久野理事長は挨拶で「4月から、電気銅が更新ごとに最高値を付け、足元はトン158万、キロ1580円といった怖いぐらいの水準」「私がこの業界に入ったのが1986年3月、当時はトン30万、キロ300円、大先輩は、相場は動くから駆け引きが面白い、と何度も言われた。まあここまで高騰すると、需要が伸びているのならともかく、在庫を持つにも資金が相当要り、暴落の怖さもあり、リスクばかり。全然面白くありません」と話し、会場を沸かせた。

KYOWA

関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
 電線のことなら協和電線工業にお任せください



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地

TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470

千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地



日刊金属 既刊収録サイト

https://nikkankinzoku.co.jp/



ベンチャー賞5社を発表

JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会(小島啓二会長)はこのほど、第9回JEITAベンチャー賞の受賞企業5社とEarly edge賞(特別賞)1社を選考し公表した。電子情報技術産業の総合的な発展だけでなく、経済発展に貢献しうるベンチャーを表彰するもの。IT・エレクトロニクス業界の発展につながるベンチャー企業を支援し、JEITA会員企業とスタートアップ(優良ベンチャー)企業との共創・連携・エコシステム構築支援も目的としている。

ベンチャー賞は、オーシャンソリューションテクノロジー株式会社、サステナブル・ラボ株式会社、株式会社Thinker、7Gaa株式会社(セブンジー ツーエー K.K.)、株式会社TriOrb。Early edge賞はLOMBY株式会社。

7Gaaは、精緻かつ短時間で電波測定が可能な、独自のデータ算定・分析方法(近傍界アルゴリズム)および、高

いデータ転送速度と帯域幅での通信を低コスト・広帯域対応・長距離伝送を伴って可能にする、光ファイバーと光源発受装置を一体化した装置である「XGoc™」をコアに、通信機器製品を製造する際に欠かせない電波計測の低コスト化・効率化を行い、中小企業の通信IoT分野への参入を後押しするなど、5G/ Beyond5G&6G(主にミリ波帯)の普及促進に貢献している。自動車、素材、電機などの業界を対象に売上実績もあり、将来性が期待できると評価された。

TriOrbは、高性能な移動プラットフォームとして多種多様なロボットのAMRとして利用が可能となる、球体を駆動部に用いた精密な球駆動式全方向型自律移動プラットフォーム"TriOrb BASE"を開発、工程間搬送の省人化・付帯作業の自動化など、製造業での実用化を展開している。また、これまで課題とされている、精緻な位置決め、走行環境の制約、高重量・長尺など多種多様な搬送物への対応などを解決することが期待される。

24年3月期業績

純利益予想 56%増に上方修正

日本精鉱

日本精鉱株式会社(植田憲高社長)はこのほど、2024年3月期連結業績予想の修正を発表、経常利益は前回23年11月予想から4億8000万円から7億円(45.8%増)に、純利益は3億2000万円から5億円(56.3%増)に上方修正した。

前回予想では、製造業全般で生産部品の在庫調整が続ぎ、需要回復は来期以降にずれ込むと見通していたが、電子部品や自動車部品向け製品の一部で在庫調整が収束、販売が堅調になるなどから利益面で前回予想を上回る見込みとなった。

業績の堅調化に伴い、年間配当を従来計画の70円から80円(23年3月期は120円)に増額修正した。

取締役人事

神鋼商事

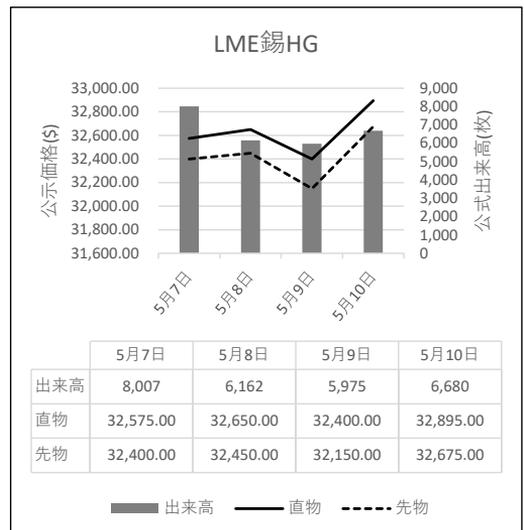
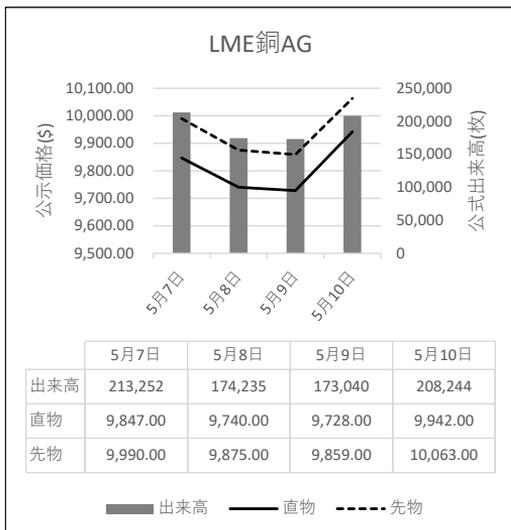
新任取締役(監査等委員の取締役除く、6月26日予定=本紙一部既報)

取締役社長(執行役員)高下 弘展▷取締役専務執行役員(専務執行役員)西村 悟▷取締役 常務執行役員(常務執行役員)浦出 信次▷取締役執行役員(執行役員)高橋 淳

新任執行役員(6月26日予定)

常務執行役員、事業リスク管理室・総務部・法務審査部担当(監査役(常勤))市川 明▷常務執行役員、財務経理部・監査部担当兼財務経理部長(監査役(常勤))植田 兼尚▷執行役員、機械・溶接本部溶接ユニット長、エスシーウエル株式会社代表取締役社長(機械・溶接本部溶接ユニット溶接・機材部長)竹林 建範▷執行役員、金属本部アルミ・銅ユニット担当(金属本部アルミ・銅ユニット長補佐兼アルミ・銅製品部長)梅森 茂

LME公式値週間推移 5月7日~5月10日(現地)



※5月10日の出来高は速報値です。



JOGMEC カレント・トピックス (125)

カナダ 重要鉱物戦略

EV関連の戦略的相次ぐ

～カナダ・メキシコ 鉱業投資環境(上)～

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(高原一郎理事長)はこのほど、カレント・トピックス「カナダ、メキシコの鉱業投資環境」を公表した。

カナダ・トロントで探鉱者・開発者協会が主催した年次総会2024(Prospectors & Developers Association of Canada Convention, PDAC)の参加報告で、バンクーバー事務所の佐藤佑美氏が議論のポイントレポートしている。概要を〈上〉〈下〉に分けて紹介する。

はじめに

PDACは24年3月3～6日に開催され、バンクーバー事務所は2004年以降毎年ブースを出展。機構や日本の鉱業分野のプロモーションを行うとともに、業界関係者との面談を実施することで新規案件の発掘、既存案件の支援を積極的に実施してきた。バンクーバー事務所の管轄地域であるカナダ、メキシコの探鉱・開発投資環境に関し、総会で議論されたポイントを報告する。

1. 会議の概要

PDACは世界最大級の非鉄金属鉱業大会で、冬の厳しい寒さが残る3月のTorontoで開催される(24年は記録的な暖冬のため、比較的穏やかな気候に恵まれた)。

世界中の最新のプロジェクト探鉱状況や鉱業の趨勢、ビジネス交渉を行う機会として、3万人規模の鉱業ビジネス関係者(探鉱等ジュニア企業、資源メジャー、鉱業器械設備等関連企業、投資銀行等投資機関、シンクタンク)、政府機関・大学関係者が一堂に会する一大イベントとなっている。

鉱山会社は毎年春から秋にかけてフィールドスタディを実施。その後、鉱量評価等調査結果を取りまとめることが通例となっているが、本大会において、その成果を発表することで投資家を呼び込み、翌年以降の活動に備えるなど、探鉱・開発資金調達のための重要なビジネス機会であることも大きな特徴である。

開催92周年目を迎えた大会には世界各国・地域から26,926名が参加し、鉱業ビジネス関係者による1,000のブースが展示された。直近の参加者数は、2019年25,843名、20年23,144名、21年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりオンライン開催、22年6月17,445名、23年3月は23,819名だった。

24年の参加者数の増加は、エネルギー・トランジションに対する期待と緊張、バッテリーメタル相場の低迷とジュニア企業の資金調達難、金の史上最高価格更新と銅市況の上昇といった複雑なマーケットを反映したものであるともいえるだろう。

2. カナダ

これまでカナダの探鉱・開発案件は、先住民問題、環境保護規制、インフラ整備、資源規模、コストなどの観点から劣後していたが、中南米での資源ナショナリズムや優良なバッテリーメタル案件の獲得競争を受け、昨今ではカナダの地政学やク

リーンな資源を再評価する動きが顕著にみられている。

グリーン経済への移行が加速するなか、加連邦政府は21年3月に31鉱種を重要鉱物に指定、22年12月には重要鉱物戦略が発表され、連邦予算から最大3.8bC\$を重要鉱物開発支援に拠出することが約束された。

重要鉱物戦略では電気自動車(EV)市場の優先性からリチウム、グラファイト、ニッケル、コバルト、銅、レアアースに当面の焦点を当て、北米完結型サプライチェーンの構築を志向し、同盟国・同志国との連携強化を旨とするという方向性が示され、連邦・州政府の積極的な資金支援に呼応する形でON州、QC州を中心にEV関連製品の供給網が構築されつつある。

実際、S&P Global Market Intelligenceによれば、23年のカナダにおけるリチウム、ニッケルの探鉱費はそれぞれ前年比120%増、38%増であったほか、22年以降、蘭Stellantis社と韓LG Energy Solutions社による大規模バッテリー製造工場建設計画に代表されるように、上記2州を中心にEV関連投資や原材料の長期供給契約、探鉱・開発案件に対する戦略的投資が相次いでいる。

PDAC2024では、カーボンニュートラルの実現に向けたエネルギー・トランジションに重要な鉱物、特にバッテリーメタルが最注目分野となっており、連邦・州政府による、積極的な投資呼び込み政策やOEM(Original Equipment Manufacturers)、商社、メーカー等による上流投資が活発化している旨が紹介された。

足元のバッテリー価格の低迷はジュニア企業の資金調達に影を落としてはいるものの、業界関係者の多くは24年のバッテリー市場の成長に対する期待感が強く、今後数年間で新規プロジェクトが立ち上がる可能性について楽観的な見方を示した。

一方で連邦政府に対しては、連邦影響評価法(Impact Assessment Act)に対する違憲判決が生じさせた不確実性や許認可手続きの長期化、投資法の厳格化などにより、豪州に比べて投資先としての魅力が劣後するとの評価もなされた。

カナダは世界有数の鉱業国だが、先述のとおり先住民とのコンサルテーション問題や環境保護規制、連邦・州間の調整により、プロジェクト開発期間の長期化は長年の課題となっている。先住民との和解はカナダの政治的問題でもあることから、プロジェクトに対する先住民の影響力については今後も常に注視しておく必要がある。

また、連邦政府は22年に重要鉱物分野に対する外国国営企業からの投資規制を強化すると同時に、必ずしもカナダ国内に資産を保有しない中国企業3社に対して、保有するカナダ企業の株式売却を命じている。

PDAC2024においてJonathan Wilkinson連邦エネルギー・天然資源大臣は、中国国営企業とカナダの鉱山会社のオフテイク契約についても審査の対象とすることを検討中であると発言、同時に同盟国との連携強化により特定国に過度に依存するサプライチェーンからの脱却を図っている。

一方で実態としては、資金調達難に陥っている探鉱ジュニアが本家をカナダ国外に移転し、投資法による審査を免れようとする動きがみられており、政策の在り方が問われている。

(〈下〉に続く)

故銅市況

前週末11日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,728.00ドルより214.00ドル高の9,942.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,780.61ドルより116.91ドル高の9,897.52ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,859.00ドルより204.00ドル高の1万63.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,904.50ドルより99.50ドル高の1万4.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場7月限は、前営業日の458.50セントより7.75セント高の466.25セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場6月限は、前営業日の7万9,760元より490元高の8万250元。

週明け13日の東京為替市場TTSレートは、前週末の156.70円より0.28円の円安ドル高、1ドル=156.98円。11日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,842.00ドル。この値と13日の東京外国為替市場USDドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の156万2,000円より3

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(5月10日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1318~1323、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1283~1288、並銅は1248~1258、込銅（高品位=約97%）は1238、セバは899~904。コーベルは要り用筋で840、それ以外は825ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋850、それ以外820~830どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1092~1097どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1298~1318、上銅新くずが1263~1283、普通上銅が1238~1258、2号銅線が1230~1250、並銅が1228~1248、込銅(94-97%)が1176、込銅(90-93%)が1178、下銅が761~811、セバが864~899、コーベルが780~825、黄銅棒地が775~820、黄銅削粉が770~815、黄銅ラジが735~743、交叉ラジが734~791、黄銅銅鋳物が683~690、送りが466~485、上青銅鋳物が1089~1109、並青銅鋳物が1069~1084、上青銅鋳物削粉が1084~1104、並青銅鋳物削粉が1059~1079どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (5月前半)

2S=253円 ~274円、63S=238円 ~289円、アルミホイール(1P)=255円~269円、ビス付サッシ=166円~175円、エンジンコア=164円~176円、込合金(機械鋳物)=167円~175円、缶プレス(ソフト)=161円~173円。

関西地区 (5月前半)

2S=277円 ~279円、63S=170円 ~304円、印刷版=165円~267円、アルミホイール(1P)=160円~301円、ベースメタル=145円~256円、機械鋳物=160円~164円、ダライ粉=182円~185円、ビス付サッシ=165円~190円、缶プレス=173円~178円。

万6,000円高の159万8,000円。この日、電気銅建値は158万円に据え置かれた。

為替動向

10日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで小幅ながら下落。16時、前日と比べ0.0010ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0760ドル~1.0770ドルで推移した。英ポンドも対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0010ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2500ドル~1.2510ドルで推移した。

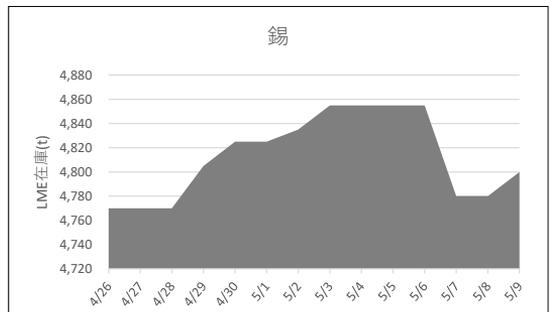
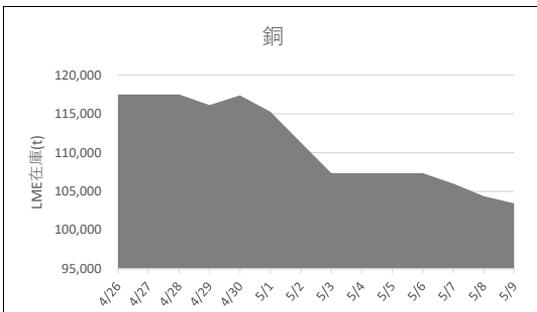
10日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前日と比べ0.35円の円安ドル高、1ドル=155.75円~155.85円で取引を終えた。インフレへの警戒感から長期金利が上昇、日米の金利差拡大が意識され円売りドル買いが優勢になった。

13日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前週末17時と比べ0.09円の円安ドル高、1ドル=155.77円~155.79円で推移した。現地10日、米シシガン大学が発表した5月の消費者調査で1年後の予想インフレ率が4月上回った。インフレ沈静化には、なお時間が必要との見方が拡がりFRBが高い政策金利を維持するとの観測から長期金利が上昇、円相場の重荷となった。円は対ユーロでは横ばい圏で推移している。8時30分時点は1ユーロ=167円81~84銭と、同2銭の円高・ユーロ安だった。ユーロは対ドルで小幅に下げ、8時30分時点は1ユーロ=1.0772~73ドルと同0.0008ドルのユーロ安・ドル高だった。



LME認定倉庫在庫推移

4月26日~5月9日(現地)





LME銅相場は急騰 直物終値は9,897.52ドル
COMEX銅相場は続伸 SHFE銅相場は反発
LME非鉄相場は総じて堅調 直物終値は亜鉛2,896.51ドル、アルミ2,483.83ドル



11日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、10日入電の9,728.00ドルより214.00ドル高の9,942.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.20%高。この週2.11%の上伸。5月に入って0.32%の下落。3か月物の前場売値も、10日入電の9,859.00ドルより204.00ドル高の1万0,063.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.07%高。この週2.10%の上伸。5月に入って0.08%の下落。LME公認倉庫の現地9日銅在庫は、前日の10万4,375トンより925トン減の10万3,450トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、5月限が10日入電の460.75セントより8.60セント高の469.35セント。2営業日の続伸で2.88%高。この週2.62%の上伸。5月に入って2.83%の上伸。6月限も、10日入電の458.90セントより8.10セント高の467.00セント。2営業日の続伸で2.74%高。この週2.39%上伸。5月に入って2.34%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、5月限が10日入電の7万9,600元より510元高の8万0,110元。5営業日ぶりの反発で0.64%高。この週1.89%の下落。5月に入って1.89%の下落。6月限も、10日入電の7万9,760元より490元高の8万250元。3営業日ぶりの反発で0.61%高。この週1.86%の下落。5月入って1.86%の下落。

錫は反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、10日入電の3万2,400.00ドルより495.00ドル高の3万2,895.00ドル。反発して1.53%高。この週2.64%の上伸。5月に入って1.84%の上伸。3か月物の前場売値も、10日入電の3万2,150.00ドルより525.00ドル高の3万2,675.00ドル。反発して1.63%高。この週2.43%の上伸。5月に入って1.63%の上伸。LME公認倉庫の現地9日錫在庫は、前日の4,780トンより20トン増の4,800トン。

鉛も反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、10日入電の2,175.50ドルより17.00ドル高の2,192.50ドル。3営業日ぶりの反発で0.78%高。この週1.69%の上伸。5月に入って0.39%の上伸。3か月物の前場売値も、10日入電の2,217.00ドルより21.00ドル高の2,238.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.95%高。この週1.98%の上伸。5月に入って0.79%の上伸。LME公認倉庫の現地9日鉛在庫は、前日の24万875トンより6,300トン減の23万4,575トン。

亜鉛も反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、10日入電の2,858.00ドルより55.00ドル高の2,913.00ドル。4営業日ぶりの反発で1.92%高。この週0.76%の上伸。5月に入って0.39%の下落。3か月物の前場売値も、10日入電の2,891.50ドルより53.50ドル高の2,945.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.85%高。この週0.98%の上伸。5月に入って0.46%の上伸。LME公認倉庫の現地9日亜鉛在庫は、前日の25万2,125トンより175トン減の25万1,950トン。

アルミは続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、10日入電の2,494.00ドルより21.00ドル高の2,515.00ドル。2営業日の続伸で1.09%高。この週0.08%の下落。5月に入って1.18%の下落。3か月物の前場売値も、10日入電の2,541.00ドルより13.00ドル高の2,554.00ドル。2営業日の続伸で0.95%高。この週0.33%の上伸。5月に入って0.87%の下落。LME公認倉庫の現地9日アルミ在庫は、前日の47万9,850トンより42万4,000トン増の90万3,850トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、10日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、10日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場前場売値は10日入電より横ばい2,520.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、10日入電より横ばい2,520.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、10日入電の1万8,625.00ドルより100.00ドル高の1万8,725.00ドル。2営業日の続伸で1.16%高。この週0.19%の下落。5月に入って1.32%の下落。3か月物の前場売値も、10日入電の1万8,790.00ドルより135.00ドル高の1万8,925.00ドル。2営業日の続伸で1.10%高。この週0.13%の下落。5月に入って1.25%の下落。LME公認倉庫の現地9日ニッケル在庫は、前日の8万4トンより282トン増の8万286トン。

日刊金属 既刊収録サイト



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

LME公示価格(US\$)／5月10日

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公示価格	9,942.00	32,895.00	2,192.50	2,913.00	2,515.00	1,820.00	2,520.00	18,725.00
	前営業日比	214.00	495.00	17.00	55.00	21.00	0.00	0.00	100.00
	週間増減比	2.11%	2.64%	1.69%	0.76%	▲0.08%	0.00%	0.00%	▲0.19%
先物	公示価格	10,063.00	32,675.00	2,238.00	2,945.00	2,554.00	1,820.00	2,520.00	18,925.00
	前営業日比	204.00	525.00	21.00	53.50	13.00	0.00	0.00	135.00
	週間増減比	2.10%	2.43%	1.98%	0.98%	0.33%	0.00%	0.00%	▲0.13%

海外非鉄金属相場

(5月11日 入電・現地 5月10日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include 銅 AG, 錫 HG, 鉛, 亜鉛 SHG, アルミ HG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table for NY Comex market with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Includes 5月限, 6月限, 7月限, 8月限, 9月限, 前日比, 出来高.

Table for LME (円ベース/キロ) with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Includes TTS, 156.98, +0.28.

Table for Free Market (米国生産者価格) with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2840.0 (55.0), 2825.6 (13.1).

Table for NY Market with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 353.35.

Table for London Market (ドル) with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), etc.

Table for KLT Market (MYR/KG, 出来高トン) with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, O/Dレート, M\$/US\$レート, etc.

Table for LME Inventory (トン) with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table for Shanghai Inventory (トン) with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table for LME Pre-market (ドル) with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Includes 先物気配.

Table for Shanghai Market with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Includes 5月限, 6月限, 前日比, 出来高.

Table for COMEX and Shanghai with columns: COMEX, 上海. Includes 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛.

※13日のKLTMは入電がありません。

非鉄金属製品相場

(5月13日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1930	1890	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	1980	1940	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	64~66
銅大板2×1×2	2060	2090	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	113~115
銅管(ベース)	1990	2090	鉛板1.5ミリ	615	615	3C×1.6	118~120
水道用管(m当たり)13ミリ	1900	2000	鉛線3ミリ	440	440	3C×2.0	166~169
銅棒25ミリ	1840	1860	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1895	1905	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	35.2~37.4
銅線0.9ミリ	1920	1920	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	96.5~103
銅帯6×50	1800	1860	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	241~256
銅平角線	2120	2090	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1550	1515	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1838~1953
〃 0.3ミリ	1580	1545	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2840~3019
黄銅大板2×1×2	1700	1695	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4764~5064
黄銅管	2030	2085	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2957~3132
復水器用黄銅管	2000	2055	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4158~4404
黄銅棒快削25ミリ	1320	1320	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1350	1350	貴金属(一般小口向け)			3C×2	139~142
四角棒	1380	1380	白金(グラム)		◎ 5559	4C×2	187~191
鍛造用	1360	1360	パラジウム(グラム)		◎ 5577	6C×2	266~272
ネーパル	1460	1460	金(グラム)		◎ 13090	7C×2	305~312
高力	1460	1460	銀(キログラム)		◆ 158400	合金鉄 3月輸入単価(CIF)	
黄銅線6ミリ	1735	1695	レアメタル輸入価格	3月通関(CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有	137
黄銅平角線ロール仕上	1935	1905	金属ケイ素(99.99%未満)	374		〃 その他	201.6
黄銅条1.5×100	1545	1530	モリブデン酸化物	4860		フェロシリコン55%以上	222
リン青銅板一般用1.0ミリ	3360	3550	タンタル	81502		フェロクロム4%以上炭素含有	232
〃 パネ用0.3ミリ	3600	3800	マグネシウム	432		フェロモリブデン純分60%以上	4594
リン青銅棒25ミリ	3440	3650	コバルト	4895		フェロバナジウム	3133
リン青銅線3ミリ	3890	4100	インジウム	31962		フェロニッケル33%未満	508.6
洋白板一般用1.0ミリ	4000	4150				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 パネ用1.0ミリ	4140	4310					

減摩合金	5月7日改定	銅合金地金	5月7日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	6175	BC 1種	1470
2種	5990	2種	1860
3種	5795	3種	1960
4種	5130	6種	1635
5種	4850	7種	1740
7種	1755	YBSC 3種	1285
8種	1525	LBC 3種	1870
9種	1325	PBC 2種	1990


<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(5月13日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		43,000 ~ 50,000(1)			
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場				
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値		
1 号 銅 線	1388	1389	電 気 銅	◎ 1555	◎ 1550	◎ 1557	◎ 1552	山元建値 電気銅	1580(10)	金	11,830(13)
2 号 銅 線	1346	—	電 気 亜 鉛	465	459	465	459	() 実施日 電気鉛	408(19)	銀	143,550(13)
上 銅 (新 切)	1359	1350	蒸 留 亜 鉛	453	447	453	447	電気亜鉛	508(10)	錫(99.99%)	6,600(10)
雑 ナ ゲ ッ ト	1208	1203	再 生ダイカスト亜鉛2種	397	391	397	391				
並 銅	1301	1282	再 生 亜 鉛 (98%)	352	346	352	346				
下 銅	1282	1255	電 気 鉛	383	380	383	380				
銅 削 粉	1262	1255	再 生 鉛 1 号	371	361	363	358				
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	374	370	368	364				
新 切 黄 銅 セ バ	1042	1053	錫 1 号	5300	5250	5300	5250				
コ ー ベ ル	1006	1009	ア ン チ モ ン	2100	2050	2100	2050				
黄 銅 棒 地	984	997	ニッケル(メッキ用)	3050	3000	3050	3000				
黄 銅 削 粉	978	992	コ バ ル ト	5500	5200	5500	5200				
並 黄 銅	937	907	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900				
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	842	826	ビ ス マ ス	1600	1500	1600	1500				
交 叉 ラ ジ エ タ ー	883	856	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750				
黄 銅 鋳 物	942	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450				
山 送 り (55%)	530	—	アルミ地金 99.70 %	◆ 437	◆ 433	◆ 439	◆ 435				
上 青 銅 鋳 物	1119	—	アルミ二次地金 99 %	345	340	345	340				
並 青 銅 鋳 物	1117	1105	〃 90 %	325	320	325	320				
上 青 銅 鋳 物 削 粉	1112	—	アルミ二次合金ADC12	446	441	449	444				
並 青 銅 鋳 物 削 粉	1102	1089	鋳 物 用 C2BS	461	456	463	458				
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1386	青 銅 合 金 地 金 3 種	1825	1815	1930	1920				
〃 (鋳 物)	1231	—	〃 6種	1545	1535	1620	1610				
リ ン 青 銅 削 粉	1149	1141	ハ ン ダ 錫 60 %	4145	4105	4165	4135				
新 切 洋 白 (電 子 材)	1165	1152	〃 50 %	3575	3525	3595	3565				
新 切 亜 鉛	270	270	〃 40 %	3070	3010	3025	2995				
ダイカストくず	187	187	減 摩 合 金 2 種	5895	5865	5900	5870				
亜 鉛 ド ロ ス	167	177	〃 4 種	5035	5010	5040	5010				
上 鉛	214	212	〃 7 種	1660	1610	1660	1610				
電池素鉛ケース込	75	75	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		75	80				
活 字 鉛	193	190		〃 ダライ粉		60	65				
新 切 アル ミ 1 級	300	308		高耐食ステンレスSUS316		240	240				
新 切 サ ッ シ 1 級	310	306		耐熱ステンレスSUS310		330	330				
新 切 合 金 1 級	296	291		13クローム 新切		35	32				
機 械 鋳 物 1 級	236	254		ハイス 9種		180	180				
ピ ス 付 サ ッ シ P	252	260									
合 金 削 粉 P	193	194									
込 ガ ラ P	161	165									
カ ン ・ バ ラ	216	213									

